

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			児童発達支援のスペースとしては概ね適切なスペースであると感じています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			原則、幼児1名に対して、職員1名を配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			より分かりやすい視覚支援の方法は、検討し、改善していきたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			冬場は室内が冷えやすいので、換気に注意しながら、室温調整をしたいと思います。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			C（評価）、A（改善）を今後は強化していきたいと思います。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート等で改善要望があった場合には迅速に対応するように心がけています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			弊社、ホームページに公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は第三者評価を行っていません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			公認心理師による社内研修を年に数回実施しています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			初回面談時にアセスメントシートを活用し、ニーズと課題の分析を行っています。その後、半年に1回の面談にて情報を更新しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			各利用者、同一のアセスメントシートを利用しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○		面談の内容を踏まえて、支援計画を作成しています。必要な項目に
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			支援計画の内容を共有し、支援を行うように心がけています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当職員を中心に協議しながら立案をするように心がけています。
	15	活動プログラムの目的を共有できているか	○			ミーティングの際に目的の共有を心がけています。

	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	○			子どもの状況に応じて、サービス計画を作成しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動前にミーティングを実施し、支援内容と役割を確認しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			活動後にミーティングを実施し、振り返りを行っています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動後に記録を記入しています。記入内容は面談等で活用しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回のモニタリングを中心に支援計画の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議の回数は少ないですが、児童発達支援管理責任者が参加するように努めています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			○	現時点では機会がなく、連携を行っていません。
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	現時点では対象児童がいない為、実施していません。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	対象児童がいない為、現時点では連携を行っていません。
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	療育センターでのセミナーは出来るだけ参加するように努めています。
	26	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○	現在は参加する機会がない為、今後は参加出来るように努めていきたいと思っております。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			活動後の申し送りを通じて、子どもの状況を伝えるようにしています。電話やメールでの情報交換も実施しています。
保護者への説明責任等	28	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。
	29	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			面談を通じて、支援内容は保護者にお伝えしています。内容の確認の上、同意を得ています。
	30	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			半年に1回の面談を中心に相談の応じています。その他、必要に応じて、支援を実施します。
	31	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナもあり、今年度は実施していません。
	32	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			契約時に説明を行っています。相談や申し入れに関しては、迅速に対応するように努めています。
	33	定期的にHP等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			弊社ホームページのブログで情報を発信しています。また月に1回お便りを配布しています。

	34	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いについて、入社時に説明を行っています。
	35	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個々の状況に配慮したコミュニケーション方法を取れるように配慮しています。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルを作成し、契約時に説明を行っています。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に1回、活動内にて避難訓練を行っています。
	38	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			契約時に、服薬等確認し、状況を把握するように努めています。
	39	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の指示に基づく対応がされているか	○			契約時に確認し、必要に応じて、保護者の方に確認をするように努めています。
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ミーティングを実施し、ヒヤリハットの共有を行うように努めています。
	41	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			公認心理師を招き、虐待研修を実施しました。
	42	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			危険な行為や他害、制止が必要な時など、必要性が生じた際には面談を実施し、保護者の方の同意を得て支援計画を作成しています。